

7月7日はたなばたです

気をつけよう！夏の病気

7月7日は何の日

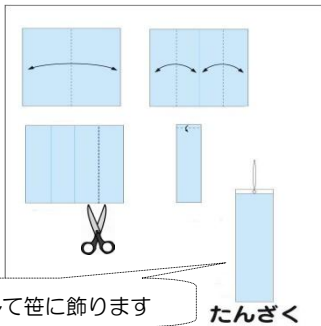
昔、天の川のほとりで出会った織姫と彦星が恋におち、仕事をせず、毎日二人で遊んでばかりいました。それに怒った天の神様が二人を天の川の両岸に引き離しました。悲しむ二人を見かねた天の神様が、二人を一年に一度だけ会うことを許しました。その日が7月7日、『たなばた』と言われるようになりました。

笹は、神聖な植物とされていたようです。皆さんも、短冊に願い事を書き、笹に飾って夜空を眺めてみてください。

☆親子で作ろう七夕飾り☆

たんざく

折り紙 1 枚で簡単にできます。完成した短冊に子どもと一緒に絵をかいたりシール貼りをするとさらにかわいい飾りになります！



ひもを通して笹に飾ります

たんざく

感触遊びを楽しもう！

暑くなり、水に触れることが気持ちよくなる季節ですね！子どもにとって“水や泥に触れる”感触遊びは発達にも必要な経験です。子どもが全身を使い、汚れも気にせず思い切り遊ぶ機会を作ってみてはいかがでしょうか。

＼こんな遊びもあるよ！／

◆水のお手玉

ビニール袋に水を入れ、こぼれないようにしっかり結べば完成！ビニールに絵を描いたり、袋の大きさを変えたりすると楽しみ方も増えますね。ふにゃふにゃとした不思議な感触で、直接水に触れることが苦手な子どもでも楽しめるかもしれません！



《夏に多い感染症》



◆咽頭結膜熱(プール熱)

◎どんな病気？

アデノウイルスが原因です。主な症状は発熱・のどの痛み・結膜炎で、3～5日間ほど続きます。免疫力の弱い人・乳幼児・高齢者などでは、重症になる場合もあります。

◎感染のしかたは？

患者の鼻水・だ液・便等にいるウイルスが、通常、飛沫感染あるいは手指を介した接触感染でうつります。プールでの接触やタオルの共用により感染することもあるので、プール熱とも呼ばれます。

◎予防には？

手洗い・うがいが大切です。タオルは一人ずつ別にしてください。プールから上がった時はシャワーを浴びて、うがいをお願いします。学校は、主な症状が消えた後2日間が過ぎるまで出席停止とされています。

◆手足口病

◎どんな病気？

ウイルスが原因で、口の中や、手足などに水ぶくれの様な発疹が出ます。咳のしぶきや便等から感染し、保育園などでの集団感染もよく発生します。ほとんどは、数日間のうちに治ります。

◎予防には？

手洗いが大切です。特に、おむつを替えるときには、きちんと手を洗いましょう。治った後も比較的長い間、便の中にウイルスが排泄されます。また、感染しても発病しないまま、ウイルスが便に排泄されていることがあるので、日頃からの正しい手洗いが重要です。

◎こんな時は？

まれに髄膜炎(脳と脊髄を包む膜に炎症を起こす病気)など重い合併症もみられます。経過観察をしっかり行い、高熱が出る・発熱が2日以上続く・嘔吐する・頭を痛がる・視線が合わない・呼びかけに答えられない・呼吸が速くて息苦しそう・水分が取れずにおしっこがでない・ぐったりとしているなどの症状がみられたら、すぐに受診してください。

昭和 12(1937)年 7 月 7 日は支那事変(日中戦争)のきっかけとなる盧溝橋事件が発生した日です。昭和 16(1941)年 12 月 8 日の大東亜戦争(太平洋戦争)に続きます。

昭和 19(1944)年 7 月 7 日はサイパン陥落の日です。

サイパン攻略作戦が始まると、多数の民間人が砲爆撃に巻き込まれて死傷しました。8 千～1 万人の民間人が死亡したとみられます。日本軍は洞窟や草むらに潜み絶望的な抵抗を行いましたが、アメリカ軍は火炎放射器と爆薬で容赦なく攻撃し、日本兵や民間人の多くが自決したり、ガケや岸壁から身を投げました。バンザイクリフ・スーサイド(自殺)クリフと呼ばれています。サイパン陥落によりアメリカ軍の新型爆撃機「超空の要塞 B-29」による日本本土の大部分が攻撃圏となり、翌昭和 20(1945)年 3 月 10 日の東京大空襲、5 月 29 日の横浜大空襲他が可能になり、死者それぞれ 8 ～10 万人、8 千～1 万人とされています。

横浜市国際平和の推進に関する条例

今年 6 月横浜市会は「横浜では昭和 20 年 5 月 29 日の横浜大空襲により多くの尊い命が犠牲になったことを決して忘れることなく国際平和の推進に関し、横浜市及び市民の役割を明らかにするとともに、市の施策の基本となる事項を定めることにより、国際平和の推進に関する施策を総合的に実施し、もって市民の平和で安心な生活及び国際平和に寄与することを目的とする」として条例を制定しました。

参考：横浜市衛生研究所 感染症に気をつけよう(2017 年 7 月号・2018 年 6 月号)

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/idsc/kiwotukekyou/>

あおぞら理事長 医師 井崎和夫